

## 第18回情報公開委員会議事次第

1. 日 時 令和4年9月22日（木） 10:00～10:30
2. 場 所 (東京会場)  
TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター 2階  
カンファレンスルーム206  
東京都中央区八重洲 1-2-16 TGビル  
(京都会場)  
TKPガーデンシティ京都タワーホテル 2階  
雪柳(ゆきやなぎ)  
京都府京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町 721-1 京都タワーホテル
3. 出席者  
委員長 鈴木 秀美 慶應義塾大学 メディア・コミュニケーション研究所 教授  
委員長代理 西土 彰一郎 成城大学 法学部 教授  
委員 浅田 正彦 同志社大学 法学部 教授  
委員 追川 道代 弁護士  
委員 高橋 明男 大阪大学大学院 法学研究科 教授
4. 議 題  
(1) 第17回情報公開委員会議事概要の機構ホームページ掲載について  
(2) 令和3年度の情報公開法施行状況について  
(3) 情報公開委員会検討部会の開催状況について
5. 配付資料  
情公18-1 第17回情報公開委員会議事概要  
情公18-2 令和3年度の情報公開法施行状況について  
情公18-3 令和3年度の情報公開法施行状況一覧  
情公18-4 情報公開委員会検討部会の開催状況について

以上

## 第17回情報公開委員会議事概要

令和3年10月14日  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

1. 日時 令和3年9月14日(火) 13:30～13:50

2. 場所 【東京会場】

TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター 2階  
カンファレンスルーム206  
(東京都中央区八重洲1-2-16 TGビル)

【京都会場】

TKPガーデンシティ京都 2階  
雪柳(ゆきやなぎ)

(京都府京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町721-1 京都タワーホテル)

3. 出席者

委員長	鈴木 秀美	慶應義塾大学	メディア・コミュニケーション研究所	教授
委員長代理	西土 彰一郎	成城大学	法学部	教授
委員	浅田 正彦	同志社大学	法学部	教授
委員	迫川 道代		弁護士	
委員	桶田 敦	大妻女子大学	文学部	教授
委員	高橋 明男	大阪大学大学院	法学研究科	教授

4. 議題

- (1) 第16回情報公開委員会議事概要の機構ホームページ掲載について
- (2) 令和2年度の情報公開法施行状況について
- (3) 情報公開委員会検討部会の開催状況について

5. 配付資料

情公17-1	第16回情報公開委員会議事概要
情公17-2	令和2年度の情報公開法施行状況について
情公17-3	令和2年度の情報公開法施行状況一覧
情公17-4	情報公開委員会検討部会の開催状況について

## 6. 議事要旨

### (1) 追川委員の就任について

昨年度で退任した高後委員の後任である追川委員から、就任の挨拶があった。

### (2) 第16回情報公開委員会議事概要の機構ホームページ掲載について

事務局から、情公17-1に基づき、第16回情報公開委員会議事概要の機構ホームページ掲載について報告があり、了承された。

### (3) 令和2年度の情報公開法施行状況について

事務局から、情公17-2及び17-3に基づき、令和2年度の開示請求対応状況について報告があり、了承された。

### (4) 情報公開委員会検討部会の開催状況について

事務局から、情公17-4に基づき、情報公開委員会検討部会の開催状況について報告があり、了承された。

以 上

## 令和3年度の情報公開法施行状況について

令和3年4月1日から令和4年3月31日までに請求があった開示請求への対応状況について、次のとおり報告する。

## 1. 開示請求件数及び開示決定等の状況

令和3年度の開示請求件数は、表1のとおり24件であった。この件数は、令和2年度における開示請求件数29件と比較して減少している。

【表1】開示請求件数と開示決定等の状況

年度	請求件数	開示決定		不開示決定	事案の移送	取下げ
		全部開示	部分開示			
令和3年度	24件 (17件)	5件	12件	1件	0件	0件
令和2年度	29件 (18件)	4件	12件	5件	0件	0件

※上表の請求件数の（ ）内の件数は、開示請求書の受付件数である。

※複数の開示請求をまとめて開示決定した事案、1件の開示請求に対して複数の開示決定等となった事案があるため、請求件数と開示決定、不開示決定、事案の移送及び取下げの件数の合計数は一致しない。

## 2. 不開示とした理由の内訳

## (1) 部分開示決定における不開示理由

開示請求があった24件のうち、12件については部分開示とした。

これら事案を部分開示とした理由は、表2のとおりである。

【表2】部分開示決定における不開示理由の内訳

年度	個人情報	法人情報	審議・検討情報	事務・事業情報
令和3年度	11件	5件	2件	11件
令和2年度	11件	8件	2件	7件

※1件の決定において複数の不開示理由に該当する事案があるため、部分開示決定の件数と上表の合計数は一致しない。

## (2) 不開示決定（全部不開示）における不開示理由

開示請求があった24件のうち、1件については全部不開示とした。

この事案を不開示とした理由は、表3のとおりである。

【表 3】不開示決定における不開示理由の内訳

年度	個人情報	法人情報	審議・検討 情報	事務・事業 情報	文書 不存在
令和 3 年度	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件
令和 2 年度	0 件	1 件	0 件	2 件	3 件

※ 1 件の決定において複数の不開示理由に該当する事案があるため、全部不開示決定の件数と上表の合計数は一致しない場合がある。

### 3. 補正又は開示決定等までに要した平均日数

開示請求書の受付を行った 17 件のうち、「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律（平成 13 年法律第 140 号。以下「法」という。）」第 4 条第 2 項に基づき補正を行った事案は 7 件、法第 10 条第 1 項に基づき開示請求があった日から 30 日以内に開示決定等を行った事案は 14 件、法第 10 条第 2 項に基づき開示決定等の期限（以下「期限」という。）の延長を行い、開示請求があった日から 60 日以内に開示決定等を行った事案は 3 件である。また、法第 11 条に基づき期限の特例を適用した事案はなかった。これら事案における補正に要した平均日数及び開示決定等までに要した平均日数は、表 4 のとおりである。

期限を延長した理由は、対象文書の特定に時間を要したこと、第三者への開示に対する意見聴取に時間を要したことによるものである。

【表 4】補正及び開示決定等までに要した平均日数

年度	補正	開示決定等		
		延長なし	延長あり	特例適用
令和 3 年度	0 日 (7 件)	22 日 (14 件)	55 日 (3 件)	— (0 件)
令和 2 年度	7 日 (5 件)	24 日 (10 件)	60 日 (8 件)	— (0 件)

※上表の（ ）内の件数は、補正・延長・特例を適用した開示決定等の件数（開示請求書の受付件数）である。

※開示決定等に要した平均日数については、補正に要した日数を除いて算出。

### 4. 審査請求（異議申立て）等の状況

- (1) 令和 3 年度に答申が出された事案：0 件
- (2) 令和 3 年度に審査請求がなされた事案：0 件
- (3) 令和 3 年度に訴訟を提起された事案：0 件

以上

## 令和3年度情報公開法施行状況一覧

No.	資料請求 受付番号	開示請求内容	請求件数	開示決定		不開示 決定	取下げ	備考
				全部開示	部分開示			
1	03青森001	貴機構と東京電力株式会社が締結している機構の関根浜港の土地及び構築物の使用する2021年度賃貸借契約書	1件		1件			
2	03本部001	日本原子力研究開発機構が令和2年度に「再利用が困難な核燃料物質」の処分方法について検討した資料(「措置方策」のとりまとめに向けて検討を行った際に用いた資料、具体的な技術の開発に取り組んだ研究報告書、海外の知見や動向を調査した資料など)	1件		1件			
3	03本部002	日本原子力研究開発機構が令和2年度に開いた施設マネジメント推進会議のうち、第4回(10月30日)より後に開催された会議で配布された資料及び、議事録など議論の内容が分かる資料。(※第4回分は不要)	1件	1件				
4	03本部003	日本原子力研究開発機構と米国Energy Fuels社の日本国内代理店としての双日マシナリー株式会社間で、同社のホームページ内、電力・エネルギー本部の原子力燃料・輸送における、「国内のウラン含有物を海外工場まで輸送し、リサイクルするビジネスにも取り組んでいます。」という文言に係る、東濃地科学センターならびに人形峠環境技術センター内で保管されているイオン交換樹脂等を含むウラン鉱等の米国ユタ州ホワイトメサ精錬所(Energy Fuels社)への輸送計画に関する文書一切。正式な契約書ではないものも含む。例)見積書、仕様書、企画書、面談記録、事業所への訪問記録等。 また、双日マシナリー株式会社の前身のe-Energy株式会社が、Energy Fuels社の日本国内代理店であることに鑑み、米国Energy Fuels社の日本国内代理店としてe-Energy株式会社が東濃地科学センターや人形峠環境技術センターとイオン交換樹脂等を含むウラン鉱等の米国ユタ州ホワイトメサ精錬所(Energy Fuels社)への輸送計画に関してコンタクトを取っていた事実がある場合、そのやりとりに関する記録(正式文書のみに限らない)について。 以上の双日マシナリー社、e-Energy社との文書について、英語版があればそれも含む。 なお、事業所への訪問記録は、打合せメモとする。	1件		1件			
5	03本部004	下記 4件の工事の予定価格書一式 「第1ボイラ耐震改修工事」2020.09.18入札 「プル燃工作室耐震改修工事」2020.12.17入札 「事務管理棟耐震改修工事」2021.02.12入札 「耐震強度不足によるアトムワールド解体撤去工事(I期)」2020.11.27入札	4件		1件			4件の開示請求を、1件にまとめて部分開示決定した。

No.	資料請求 受付番号	開示請求内容	請求件数	開示決定		不開示 決定	取下げ	備考
				全部開示	部分開示			
6	03本部005	原子力科学研究所のJRR-3で本年2月15日～26日に実施された事業者検査に関して、 ①事業者検査の詳細なスケジュール(実績ではなく事前に作成された計画)が分かる文書。 検査項目だけでなく、検査のない日に検査に関連して行われる作業内容も含む。 ②事業者検査の期間中、運転員が日々の特記事項や申し送り事項などを記した日誌の類 い。 ③事業者検査に関して開かれた運転員の会議、打ち合わせの内容を記した議事録、議事メ モの類い。	1件		1件			
7	03本部006	R3サイクル研津波漂流物防護柵設置工事に関する入札調書、金入り設計書(代価表、単価 表、内訳書等を含む)、単価調書、入力データリスト(施工パッケージ)	1件		1件			
8	03本部007	日本原子力研究開発機構が令和3年度に開いた施設マネジメント推進会議で配布された資 料及び、議事録など議論の内容が分かる資料。	1件	1件				
9	03本部008	令和4年度の国の予算編成を巡り、文部科学省へ示すため日本原子力研究開発機構が作 成した概算要求の資料。	1件	1件				
10	03本部009	「R3サイクル研 津波漂流物防護柵設置工事」の予定価格書(金入り設計書)	1件		1件			
11	03本部010	下記 3件の工事の予定価格書一式 「R3サイクル研安全管理棟耐震改修工事」2021.05.25入札 「耐震強度不足によるアトムワールド解体撤去工事(Ⅱ期)」2021.07.21入札 「NSRR居室棟耐震改修工事」2021.08.06入札	3件		1件			3件の開示請求を、1件 にまとめて部分開示決 定した。
12	03本部011	東海再処理施設の高放射性固体廃棄物貯蔵庫(HASWS)内で使用済み核燃料の部材が 入った容器(ハル缶など)を不適切に積み上げた貯蔵状況の改善に向け、今後必要となる取 り出し設備や貯蔵施設の建設・開発費用(試算)と設備概要が記載された資料。 また、取り出し設備について、アーム型装置を使用する場合に必要な費用、水中ROV+水 中リフタ装置を使用する場合に必要な費用。費用は、現時点で算定された最新のものとする。	1件		1件			
13	03本部012	・第4研究棟ターボ冷凍機他更新電気工事(入札、開札日:2018年12月4日) 当初～最終変更 予定価格書 ・R3サイクル研再処理施設電気設備配管盛替等工事(入札、開札日:2021年5月31日) 当初～最終変更 予定価格書	2件		1件			2件の開示請求を、1件 にまとめて部分開示決 定した。

No.	資料請求 受付番号	開示請求内容	請求件数	開示決定		不開示 決定	取下げ	備考
				全部開示	部分開示			
14	03本部013	日本原子力研究開発機構が、令和4年度予算として、文部科学省から提示を受けた「予算内示」の資料。また、機構内で作成した、令和4年度予算の「実施予算編成方針」資料。	1件	1件		1件		1件の開示請求に対し、2件の開示決定等となった。 ・全部開示決定:1件 ・不開示決定:1件
15	03本部014	日本原子力研究開発機構が令和3年度に開いた施設マネジメント推進会議で配布された資料及び、議事録など議論の内容が分かる資料。(第2回までは不要)	1件	1件				
16	03本部015	① R3サイクル研事故対処設備保管場所地盤改良他工事 ② R3サイクル研引き波用津波漂流物防護柵設置工事 上記①②工事に関する入札調書、加算点評価内訳(①のみ)、金入り設計書(代価表、単価表、内訳書等を含む)、単価調書、入力データリスト(施工パッケージ)	2件		1件			2件の開示請求を、1件にまとめて部分開示決定した。
17	03本部016	東濃地科学センターが契約主体となり、人形峠環境技術センターの両センターで保管されている、主に外国産のウランやイオン交換樹脂等の鉱山法と炉規法の下において規定されている放射性物質の米国ユタ州ホワイトメサ製錬所ヘリサイクル目的で輸出する件について、製錬所を運営するエネルギー・フューエルズ社の日本代理店である双日マシナリー社とJAEA間の契約に係る文書一切について開示を求めたいと存じます。訪問記録や契約に至る会合の記録を含む、特に会計関係の支出に間する文書をお願いしたい。万が一現時点で契約に至っていない場合は、メールのやり取り等、過程がわかるもので構いません。	1件		1件			
			24件	5件	12件	1件	0件	

複数の開示請求をまとめて開示決定した事案、1件の開示請求に対して複数の開示決定等となった事案があるため、請求件数と開示決定、不開示決定及び取下げの件数の合計数は一致しない(備考欄参照)。  
(03本部004:4件→1件、03本部010:3件→1件、03本部012:2件→1件、03本部013:1件→2件、03本部015:2件→1件)。



## 情報公開委員会検討部会の開催状況について

第17回情報公開委員会（令和3年9月14日開催）以降、情報公開委員会検討部会（以下「検討部会」という。）を以下のとおり開催した。

なお、検討部会での検討・審議内容は、議事概要を作成し、速やかにホームページに掲載した。

開催日	検討・審議内容
第32回検討部会 令和3年9月14日	(1) 第31回情報公開委員会検討部会議事概要について (2) 開示請求の対応状況について
第33回検討部会 令和4年3月14日	(1) 第32回情報公開委員会検討部会議事概要について (2) 開示請求の対応状況等について

以上